

みなと幼稚園

令和3年11月17日 KYT研修を行いました！

園長先生、保育主任、年長組担任、年中組副担任、年少組担任、保育部担任の計6名の先生が参加しました。ベテランチームとルーキーチームの3人1組にわかれて真剣に考え、楽しく話し合いKYT研修を行いました。



KYTってなあに...?

Kiken(危険)**Y**ochi(予知)**T**raining(トレーニング)

危険、予知、トレーニング(訓練)の頭文字をとってKYTと言っています。

事故や災害を未然に防ぐことを目的に園に潜む危険を事前に予想し指摘しあう活動です。



KYT研修の感想～園長先生～

幼稚園は、子どもたちが安全安心に過ごすことができる場所であるからこそ、保護者は毎日子どもたちを任せてくださいます。しかし、幼稚園は、園児が様々な経験を通して育つ場所ですから、すべての事故を防ぐことはできません。成長・生活することに伴う避けられないリスクをどのように防いだらよいかという課題は、幼稚園教育を担う職員が常に意識していることです。

そのような中、園内研修の中で、危険予知訓練をあいおいニッセイ同和損保から講師をお招きして行いました。

わたしを含め、グループワーク形式で、園庭で遊ぶ子どもたちを描いたイラストを見ながら、そこに潜む危険がいくつあるかを話し合いました。

そして、気づいた危険について積極的に意見を出し合い、共有化をはかりました。自分だけでは気づけなかったことに気づくことができたことで職員も新たな危険予知の視点が育ったのではないかと思います。

また、保育をしている本園の園庭についても客観的に見ることもできる良い機会となりました。

KYT研修の講師の感想

～あいおいニッセイ同和損害保険(株)山口昌紀～

明るく楽しく研修できました。園長先生はじめ先生方みなさま、真剣に取り組んでいただき、危険に対する「気づきの感性」が、とても磨かれたと思います。先生方の園児に対する想いの強さを感じました(∧▽∧)/